



巻頭言

21 世紀へ

津 和 秀 夫*

二見ヶ浦から旭日が昇ります。太平洋文明の曙です。もう14年経たったら、待望の21世紀がきます。皆さん、お目出うございます。

もう直ぐ、待ちに待った21世紀を迎えます。日本が中心となって、太平洋文明が興る時です。大西洋文明は色あせました。日本は大活躍せねばならない時です。日本人は、21世紀まで、世界の機関車となって、世界の民族を指導せねばならない運命を持って生まれて来ました。これは、私の信念です。少しく解説します。

先づ日本は、世界一の特等地に育ってきました。春夏秋冬があり、景色も美しいです。雨が多いから、五穀豊穰です。その上、大陸前縁国家を形造っております。大陸前縁国家とは、日本が中国大陆に列島となって、大きく両手を広げて立ちはかっていることです。大陸前縁国家には幾多の有利な性質があるのです。ここでは論じません。英国を見てごら

んなさい。大西洋に浮かぶ大陸前縁国家です。つい此の前まで、世界中に領土を持って、「日の沈むことなき王国」と謳歌していました。大西洋文明は凋落の歩を早めてきました。代りに太平洋文明が興るのです。

日の丸は美しいです。清らかな白地に、燃えるような真紅の丸、単純・清潔・明瞭・円満・雄大・至純・勇気活気精気など、人の美德を表わします。日本人は日彰旗のもとに生まれて、幸福です。

日本人は美しい心を持っています。農耕民族の特長です。自然を友とする心は、日本人が豊富に持っています。日本語も美しいです。

今、日本はきれいになっています。この調子で行けば、「この世のユートピア」として、世界の人々から尊敬されるでしょう。

21世紀になったら楽しいです。若い人の大活躍の場です。

*大阪大学名誉教授 社団法人 生産技術振興協会理事長